

平成21年11月13日

各 位

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ
代表者 代表取締役社長 鈴木 幸一
(コード番号 3774)
問合せ先責任者 取締役 CFO 渡井 昭久
(TEL 03-5259-6500)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間における業績予想値と決算値との差異について

平成22年3月期第2四半期連結累計期間につきまして、平成21年5月15日に公表しました業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異
(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(金額の単位：百万円)

	営業収益	営業利益	税引前四半期純利益	当社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,500	800	550	300	1,481.16
決算値(B)	32,275	1,166	1,026	715	3,532.01
増減額(B-A)	△1,225	366	476	415	――
増減率(%)	△3.7	45.8	86.5	138.5	――
(ご参考) 前第2四半期 連結累計期間実績	33,254	1,005	766	368	1,780.11

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、主として、景気動向に起因する企業の設備投資抑制によるシステム構築案件の中止、順延の影響が大きく、平成21年5月15日に公表した当第2四半期連結累計期間における営業収益予想数値に対し96.3%の32,275百万円と想定を下回り弱含みました。一方、営業利益については、外注関連費用及び一般管理費の削減を始めとするコストコントロールが奏功し、営業利益予想数値に対し145.8%の1,166百万円と想定を上回る水準となりました。税引前四半期純利益及び当社株主に帰属する四半期純利益については、各々、主として営業利益の増加に伴い予想数値を上回る水準となりました。

3. 平成22年3月期の通期連結業績予想について

上半期は下半期に比べ相対的に売上及び利益規模は小さい時期であり、通期業績の進捗にあたっては、主として、ストック売上の継続増加、例年季節変動要因により大きくなる第4四半期のシステム構築の売上規模に拠るところが大きいものであります。売上面では、少しずつ見え始めた景気先行指標の回復とそれに続くであろう企業の設備投資意欲の復調がどの程度の時期に業績に反映されるかは依然として不透明であり、一方で、利益面では、下半期においても継続的にコストコントロールに注力していく所存であります。これらより、当第2四半期連結累計期間の業績状況及び結果は通期予想を変更する規模にはなく、平成21年5月15日に公表した平成22年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上